

発行/高円寺地域集会施設運営協議会
〒166-0011 杉並区梅里1-22-32
事務局 ☎ 3317-6614

セシオン

高円寺地域区民センター報

ふれあい

<http://koenjiunkyo.web.infoseek.co.jp>

部屋名 (集会室)	定員 (人)	面積 (㎡)	使用料(円)			旧部 屋名
			午前	午前	午前	
第一(1階)	20	38.72	1600	2100	1600	洋室3
第二(1階)	20	38.72	1600	2100	1600	洋室4
第三(1階)	10	26.09	1100	1500	1100	和室2
第四(2階)	20	35.09	1600	2100	1600	洋室1
第五(2階)	20	33.52	1400	1800	1400	洋室2
第六(2階) 上段=特別 パントリー の利用あり 下段=利用なし	12	31.54	1400	1800	1400	新規
和室(2階)	30	50.67	2300	3100	2300	



高円寺北区区民集会所 開所について

長年皆様にご利用いただきました「高円寺北会議室」が「高円寺北区民集会所」と名称を改め4月1日に新装オープンいたします。

開所に伴い当集会所の運営管理が「高円寺地域集会施設運営協議会」となります。

当施設を従来よりご利用いただいた皆様方は勿論のこと、新たにご利用いただく方々のために、地域の皆様とのコミュニケーションを大切に、よりよい豊かなまちづくりに向け、また地域コミュニティの活動拠点として、皆様の「ふれあいと交流」のご支援をまいりますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



わい!わい! わだまつり2006

日時 4月22日(土)午前10時~午後2時

会場 和田区民集会所、和田障害者交流館、和田小学校東校庭、西校庭、体育館

雨天決行

ミニSL列車に乗れるよ!
SLは、大雨の時は、中止します。

防災倉庫の見学
ミニはしご車試乗
ミニ消防服試着

風船バレー
スロープステージショー
バルーンアート
ゲーム館
クイック・マッサージ
苗木の無料配布

主催 高円寺地域集会施設運営協議会
杉並区障害者団体連合会

定期総会開催のお知らせ

高円寺地域集会施設運営協議会の平成18年度定期総会を左記のとおり行います。お誘い合わせのうえ、ご出席ください。

日時 4月25日(火)午後1時30分より

場所 セシオン杉並 3階

議題

- 平成17年度事業報告・決算報告
- 会計監査報告
- 平成18年度事業計画(案)・予算(案)

高円寺地域集会施設運営協議会
会長 横尾 信彦

セシオン杉並まつり2006

開催日 平成18年6月3日(土)10時~4時
6月4日(日)10時~3時

グループ発表・展示作品募集!!

会場	ホール	第1・2和室
日時	6月3日(土) 午前10時~午後3時	6月3日(土)・4日(日) 両日とも 午前10時~午後2時
持ち時間	30分 準備・後片づけを含む	30分 準備・後片づけを含む
募集団体数	8グループ	両日で6グループ

◎次の地域に在住、在勤の方々は、さざんかーどに登録をされているグループ

梅里1丁目・松ノ木2丁目・3丁目・和田1丁目・3丁目・堀ノ内2丁目・3丁目・高円寺南1丁目・5丁目・高円寺北1丁目・4丁目

★申し込み方法
往復ハガキに「セシオン杉並まつり参加希望」と明記し、

①グループ名 ②代表者名 ③住所 ④電話番号 ⑤参加内容(展示作品、演目などを詳しく)を明記し返信用にご自分の宛名を書き、杉並区梅里1-22-32 高円寺地域区民センター・セシオン杉並まつり実行委員会宛 お送り下さい。

★締切日/4月2日(日)必着 (申し込み多数の場合は抽選)

◎グループ発表会場
ホール/第一・第二和室

★申し込み注意事項

- ①申し込みハガキに出演日、出演会場を明記してください。
- ②お申し込みは1グループ1カ所のみ
- ③出演の順番については一任させていただきます。
- ④抽選後、当選グループは引き続き説明会にご出席ください。

★抽選会及び説明会日時
4月16日(日)午後1時
セシオン杉並
第8・9・10集会室(3階)

◎作品展示会場
展示室(1階)
第6・7集会室(3階)

★申し込み注意事項

- ①グループ名・代表者名(連絡先・電話番号)・作品の種類・展示方法(壁・机・パネルと机)の中から一つを選んで明記してください。作品の種類による占有面積については一任させていただきます。
- ②抽選後、当選グループは引き続き説明会にご出席ください。

★抽選会及び説明会日時
4月16日(日)午前10時
セシオン杉並
第8・9・10集会室(3階)

フリーマーケット出店募集

日時:平成18年6月3日(土)午前10時~午後4時
6月4日(日)午前10時~午後3時

会場:セシオン杉並
第8・9・10集会室(3階)
1区画約2m x 2m

対象:区内在住、在勤、在学の方
各日16組(業者は不可)

参加費 一、〇〇〇円

◎申し込み方法
往復ハガキに「フリーマーケット出店希望」

- ①住所
- ②氏名
- ③電話番号(日中連絡のつく番号)
- ④出店希望日
- ⑤出店品名(食料品、電化製品は不可)以上を明記し、返信用にご自分の宛名を記入の上、高円寺地域区民センター「セシオン杉並まつり」実行委員会宛お申込みください。

★締切日4月2日(日)必着
(申し込み多数の場合は抽選・結果は4月10日までに連絡します)

★出店当選者は説明会に必ずご出席ください

説明会
5月21日(日)午後1時30分
(会場)セシオン杉並
第8・9・10集会室(3階)

「セルフメディケーション」
あなたの健康はあなたが守る

生活習慣病の予防・改善や年齢による身体の変化などをチェックしてみませんか。
ご自分の健康を知り、早期の手当てで病気の芽を摘む、これが長生きする秘訣です。

日時:6月17日(土)午後1時30分~3時30分

会場:セシオン杉並
第8・9・10集会室(3階)

講師:市原鍼灸・整骨院
市原カイロプラクティック
研究室/蚕糸の森クリニック

各先生方に、日常生活における健康についての注意点を講演していただきます。

●定員:100名
●締切:5月31日(水)
●応募の詳細については、区報5月11日号「セシオンふれあい」5月20日号に掲載します。

問い合わせは 当センターに
TEL 3317-6614

次号148号は
5月20日
発行予定です

講演会のお知らせ

生活習慣病の予防・改善や年齢による身体の変化などをチェックしてみませんか。
ご自分の健康を知り、早期の手当てで病気の芽を摘む、これが長生きする秘訣です。

日時:6月17日(土)午後1時30分~3時30分

会場:セシオン杉並
第8・9・10集会室(3階)

講師:市原鍼灸・整骨院
市原カイロプラクティック
研究室/蚕糸の森クリニック

各先生方に、日常生活における健康についての注意点を講演していただきます。

●定員:100名
●締切:5月31日(水)
●応募の詳細については、区報5月11日号「セシオンふれあい」5月20日号に掲載します。

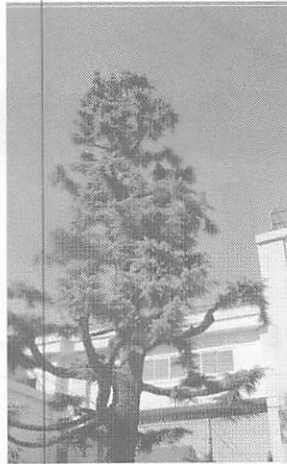
問い合わせは 当センターに
TEL 3317-6614

ガスクール 10 明日の学校を目指して

杉並区立和田小学校

地域とともに歩む学校

和田小学校は、昭和七年に和田堀町立の小学校として誕生しました。平成十八年度で、創立七十四年を迎えます。昭和二十年五月二十五日の東京大空襲によって、校舎を全部焼失するという不幸にみまわれましたが、戦後、地域の力で、焼失した杉並区内の学校の中では最も早く、昭和二十二年には、新しい教室が作られました。その後、済美小学校や環状七号線の誕生、杉並第十小学校の移転などによって、学区の北側と西側が削られ、現在の学区域となっています。最も児童数が多かったのは昭和二十七年で、千六百名を超えていました。現在では三百名を少し超える学校です。

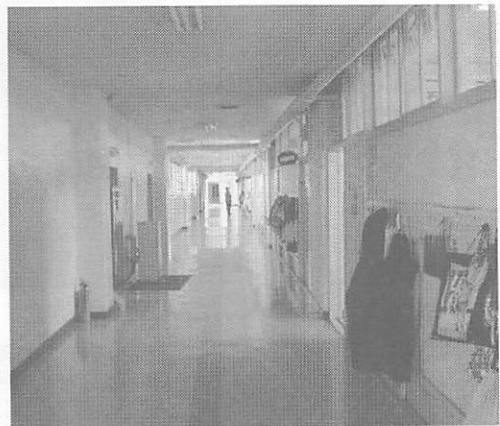


ヒメヤサギ

学校のシンボルは、校門脇に聳え立つヒメヤサギです。これは、第一回の卒業記念として植えられたものです。当時一メートル足らずだった苗木が、七十年で、三階建て校舎

の屋上よりも高くなりました。

校舎は公道を挟んで東と西に分かれており、三階にある渡り廊下で結ばれています。そのため三階の廊下は、東西に直線で百三十メートルもあり、東西に直線で百三十メートルも



130mの廊下

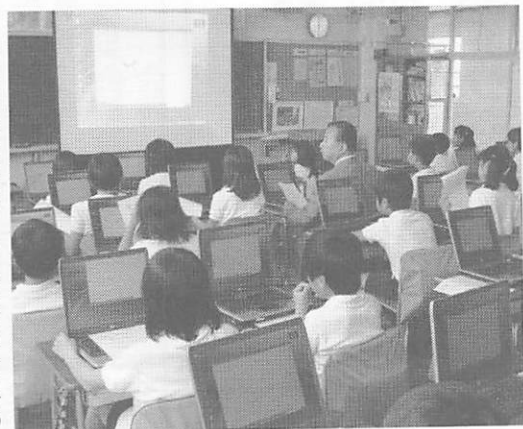
だったそうですが、子供が増え入りきれなくなってきたため、道を挟んだ東側の土地に、新しい校舎を建てたということ。今では子供の数が減ったため、東校舎の一階は、区民集会所と障害者交流館になっています。地域は、学校とともに協力的で、毎月行われる土曜日学校である「和田っ子土曜楽校」や、子供たちの登下校時の安全を見守って下さる「学童通学路パトロール隊」などには、

たくさんの方々が、参加してくださっています。和田小学校の子供たちが伸び伸びと生活しているのは、この地域の力がとても大きいと感じています。これからも、和田自治協力会や和田一丁目町会、和田商店会、和田商栄会、校成会通り商店会、聖堂通り商店会などの結びつきを一層強め、地域とともに歩む学校でありたいと思っています。

時代をリードする学校

和田小学校では、常に十年先を見つめて、新しい教育に取り組んでいます。平成十二年度からの三年間、文部科学省の科学技術教育・理科教育総合推進事業の研究実践校として、コンピュータを活用した、新しい教育方法や内容についての研究を行いました。平成十四年度から平成十五年にかけては、デジタルコンテンツの開発と活用の研究に協力し、その実践については、PHP研究所から出版された「デジタル教材の使い方方かし方」という本に紹介されています。

平成十五年度にはリクルートから、また平成十六年度には日本ヒューレットパッドから、あわせて百四十六台のパソコンの寄贈を受け、区内の各小学校に配置されているパソコンとあわせて、現在では二百台近くのパソコンを保有しています。五年生と六年生は、それぞれ自分専用のノートパソコンが決まっています。必要なときには、いつでもそれぞれが教室で、パソコンを使うことができます。



パソコンによる授業

また、四年生以上の教室は無線で、その他の教室や体育館は有線で結ばれており、すべて光ケーブルでインターネットに接続できるようにしています。この恵まれた環境を活かし、パソコンの父と言われているアラン・ケイが開発した「スクイーク」を使って、プログラムの作成を通して子供たちに、思考力や企画力、創造性などを養わせようとする研究を行っています。

平成十七年度からは普通の教科の学習の中でコンピュータの活用方法についての研究も行っています。コンピュータなど、最先端の科学技術を活用した教育に取り組む一方、地球温暖化防止などの環境教育にも目を向けていて、平成十七年度には学校の東側部分に、学校ビオトープの整備をはじめました。植物が生育して、安定した環境になるにはこれから何年もかかる長い仕事ですが五年先、十年先の完成を目指してがんばっています。

あなとこ、こんなところ 地域の身近な 歴史スポット ⑦



かつての妙法寺は道青梅街道鍋屋横丁から南に分かれる。ここが起点で最近まで「南無妙法蓮華経」の日蓮宗お題目塔とその下に十八町十間と道しるべを兼ねた石塔が立っていた。今この石塔は中野の地から杉並に移され、環七の妙法寺入口角に大切に保管されている。

妙法寺参拝の 移り変わり

原田 弘

さて、この妙法寺通りはお寺迄約二キロメートルで、明治期までは参拝者も多く、ことに十三、二十三日の両日には相当の通行人であったというのである。途中料亭も五軒位あり、



妙法寺祖師堂

池から流れてくる小川の水を引き入れ鯉などを飼っていたが日蓮宗の影響で殺生禁断で捕らなかつたという。その他にも今の環七と妙法寺口の角、例のお題目の石塔などのある一角に後にはあるが「志がら木分店」があった。

鍋屋横丁際にあった道しるべ

また、前の方に「花園」、そして妙法寺入口、今のサミットのある処に「大つた」という料亭があり、縁日の日には別として、十月十三日のお会式の日など、妙法寺名物万灯行進が近郷近在から善男善女の太鼓行進の先頭を歩いてきます。それを二階座敷から人々は鈴なりに眺めていたものである。当時（戦前であるが）寺の入口敷地内に交番があり迷子が出るので大忙しであったという。



妙法寺名物揚げまんじゅう

原田 弘氏

杉並郷土史会会長・(元)日本歴史学会会員・杉並区文化財保護指導員・日本ペンクラブ会員

和田堀地区 住民福祉協議会・福祉よろず相談所の再開のお知らせ

昨年10月末まで妙法寺正門前にて開設していた「福祉よろず相談所」の今後の予定をお知らせします。4月上旬をめどに、杉並区社会福祉協議会が杉並区から新たに受託する「地域包括支援センター（ケア24梅里）」と同じ場所で再開することが決定しました。

「福祉よろず相談所」は、地域での困りごと、各種サービスに関することなど、地元の民生委員などが中心に相談対応いたします。詳細は「和田堀きずなニュース（毎月・町会回覧）」にて紹介いたしますので、皆様のご利用をお待ちしています。

【新住所】杉並区堀ノ内3-49-7
（環七・妙法寺東交差点、妙法寺商店街入口よりすぐ）
【問合せ】杉並区社会福祉協議会
（03-5347-1017）

